



教育戦略推進プロジェクト
学術理念としての「多文化共生」をめざした学位プログラム教育課程の構築

第2回
ワーク
ショップ

日韓共同ワークショップ

韓国外国語大学校 教授学習開発院

2201号室

2018年10月19日(金)

多文化共生のための人文社会学 —大久保から考える 日本の多文化主義

東京都新宿区大久保町周辺(いわゆる“新大久保”地区)は、2011年以降のヘイト・スピーチを経験し、コリアン・タウンから多国籍タウンへと変貌しつつあります。大久保を題材に、日本における多文化共生の現状を、人文社会学の各領域から考えるとともに、大学における教育実践の一つとして、日韓共同のワークショップ授業を行います。

11:00-11:10

あいさつ・趣旨説明

金 京姫(韓国外国語大学校・日本語大学)

11:10-11:30

社会言語学の観点から

多文化共生に必要なコミュニケーション場とは

澤田浩子(筑波大学・人文社会系)

11:30-11:50

日本語教育の観点から

外国人家族のための包括的支援

松崎 寛(筑波大学・人文社会系)

11:50-12:10

歴史学の観点から

日本における多文化主義の歴史的発展・論理・意識

朴 宣美(筑波大学・人文社会系)

12:10-12:50

ディスカッション

主催



韓国外国語大学校

日本語大学 融合日本地域学部



筑波大学

人文・文化学群 日本語・日本文化学類